

防災教育・防災対策に関する教員研修の実態

Current situation of Teacher training program for Disaster mitigation

*青木 賢人¹、林 紀代美¹

*Tatsuto Aoki¹, Kiyomi Hayashi¹

1. 金沢大学地域創造学類

1. School of Regional Development Studies, Kanazawa University

東日本大震災時には、学校現場における教員の判断・行動が、児童・生徒の安全確保に大きな影響を及ぼしたことも良く知られている。学校における防災教育、防災対策の充実には、教員自身の防災に対する意識や知識の向上が不可欠である。一方で、教育現場では様々な業務によって教員の勤務状況は激務となっており、過剰な労働を回避しなければならないという側面もある。こうした状況を踏まえると、防災教育・防災対策に関する教員研修を効果的に行うことが重要であると指摘できる。

そこで、効果的かつ実践的な防災に関する教員研修の在り方を考えるために、各都道府県で行われている教員研修の実態を把握し、効果的な事案を抽出、共有することで、今後の防災研修の在り方を考えてみたい。これを目的としたアンケート調査を、各都道府県教育委員会を対象に行ったので、その報告を行う。

加えて、筆者らが関与している石川県、および石川県金沢市の教員研修の状況および、研修を受講した教員を対象としたアンケート結果を踏まえ、現場の教員が望んでいる防災研修についても検討をしたい。

キーワード：教員研修、防災教育、防災対策、教育委員会、アンケート

Keywords: Teacher training program, Education for disaster mitigation, Disaster mitigation, Board of education, Questionnaire survey